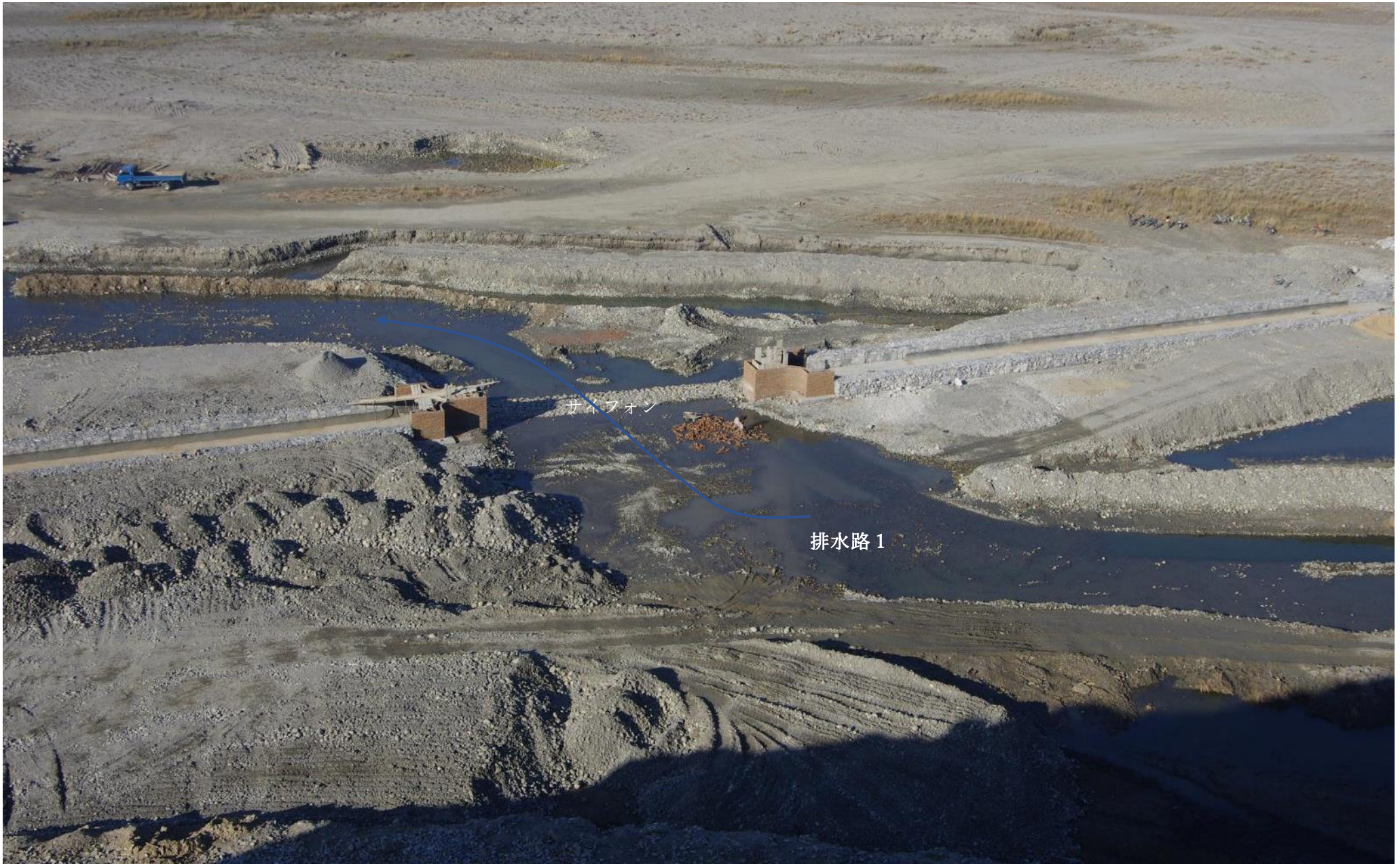
マルワリードⅡも急ピッチで進められている。調節池Ⅲの現在。2017 年 12 月 6 日

調節池Ⅲの下流側。2017 年 12 月 6 日

調節池Ⅲの上流側。サイフォン設置と排水路 1 の流路回復工事。2017 年 12 月 6 日



サイフォン工事近景。最後の詰め。2017 年 12 月 12 日

用水路 4 ㎞地点付近。堤防のかさ上げと拡張が行われて、洪水時の不安が少なくなっている。2017 年 12 月 12 日

堤防 4.5 ㎞地点以下の川の変化。水制沿いに著しい河床低下が起き、川側に砂州が発生している。高水位時の水位も劇的に下がり、決壊の危険性はひとまず遠のいたと見ている。2017 年 12 月 6 日

2016 年 2 月、しめきり堤設置直後の水位と比較して下さい。天端の高さが水面から 1.5m で、しかも冬の低水位期。最も危惧された地点だったが、その後

安定水位を保つカチャラ堰（マルワリードⅡ堰)。ダラエヌールの雪が薄くなり、河川水の異常減少は続いている。2017 年 12 月 6 日